

細田守監督作品のメニュー提供



きじ鍋うどんを味わう児童

上市

地域ワイド

古里にちなんだ給食



全国学校給食週間に合わせ、上市町は24日、細田守監督「町出身」が制作したアニメ映画にちなんだ給食を始め、初日は上市町の舞台のおかみごころの書に登場する「きじ鍋うどん」を提供し、児童生徒が作品を思いをはせながら味わった。

新型コロナウイルス感染症、鶏肉、ニンジン、シイタケ、インゲン、ネギ、薄揚げを入れたため、味は仕上げた。県産サクラマスのシウワガ揚げや、もやし、小松菜のよこしなどもメニューに加えた。

細田さんの母校宮川小学校でも、児童がおいしそうに頬張った。細田作品を鑑賞したという浦田路維君（5

止のため、脂をすくって食べる。食が絡み中、給食を蒸しんでもおとうと企画した。きじ鍋うどんは作中、「おかみごころ」が主人公の女性「花」を元気づけるため、自ら用意したきじを調理して振る舞った。

給食では、キジ肉のほか、

年は「映画に出てくる料理を食べることができてうれしかった。キジ肉は食べるとうま味があった」と話した。町は29日まで小中学校で細田作品にちなんだメニューを提供。25日は「未来のシイ」のちらしずし、26日は「サマウオーズ」のイカ焼き。

（井波光雄）

上市で「きじ鍋うどん」



細田監督作品に登場する料理を再現した給食を味わう児童
＝上市町宮川小

学校給食週間スタート

細田アニメの料理満喫

全国学校給食週間がスタートした24日、上市町の全小中学校で、町出身のアニメ映画監督細田守さんの作品に登場する料理の提供が始まった。細田監督の母校である宮川小では全校児童127人が「おかみごころの雨と雪」にちなんだキジの肉を使ったうどんを味わった。

「おかみごころのきじ」のおかみごころが取ってき鍋うどん」と銘打ち、劇中「たきじの肉を使ったうどん」で主人公の父親である「お」を再現した。このほか、県

母校の宮川小児童「うれしい」

電子版で別場面の写真掲載

電子版で別場面の写真掲載

細田監督作品が好きなら、25日以降も「サマウオーズ」のイカ焼き、「未来のシイ」のちらしずしなどが提供される。